

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 13 日 (2005.10.13)

【公開番号】特開 2004-128585 (P2004-128585A)
 【公開日】平成 16 年 4 月 22 日 (2004.4.22)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-016
 【出願番号】特願 2002-286048 (P2002-286048)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 1/46

G 0 6 T 1/00

H 0 4 N 1/60

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

G 0 6 T 1/00 5 1 0

H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 6 月 10 日 (2005.6.10)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

色空間上の複数の色値に対して平滑化を行うことにより色補正テーブルを作成する色補正テーブル作成方法において、

前記色空間上における無彩色の値に対して平滑化を行い、

前記平滑化により該無彩色の値が無彩色でない第 2 の値へ変換された場合該第 2 の値を補正する、
 ことを特徴とする色補正テーブル作成方法。

【請求項 2】

前記第 2 の値を無彩色軸上の値に変更するよう補正することを特徴とする請求項 1 記載の色補正テーブル作成方法。

【請求項 3】

前記第 2 の値を前記色空間上において無彩色軸上の値に射影するよう補正することを特徴とする請求項 1 記載の色補正テーブル作成方法。

【請求項 4】

前記平滑化における平滑化条件を設定することを特徴とする請求項 1 記載の色補正テーブル作成方法。

【請求項 5】

前記平滑化条件は、平滑化前後の色変化量の制限値であることを特徴とする請求項 4 記載の色補正テーブル作成方法。

【請求項 6】

前記平滑化条件は、無彩色と無彩色でない色とそれぞれ設定されることを特徴とする請求項 4 記載の色補正テーブル作成方法。

【請求項 7】

前記無彩色に対する平滑化条件は、無彩色軸上の複数位置における色変化量の制限値に基づくことを特徴とする請求項 6 記載の色補正テーブル作成方法。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の色補正テーブル作成方法をコンピュータによって実現する制御プログラム。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の制御プログラムを格納する記憶媒体。

【請求項 10】

色空間上の複数の色値に対して平滑化を行うことにより色補正テーブルを作成する色補正テーブル作成装置において、

前記色空間上における無彩色の値に対して平滑化を行う平滑化部と、

前記平滑化により該無彩色の値が無彩色でない第 2 の値へ変換された場合該第 2 の値を補正する補正部とを有することを特徴とする色補正テーブル作成装置。